

報道関係各位

2011年 7月 25日

**「トランスフォーマー」の 巨大トレーラー が 銀座の街を走行！
 出発は“日本の玩具生まれ”にちなんで、日本の老舗玩具店「博品館 TOY PARK 銀座本店」から！**

**「トランスフォーマー映画公開直前記念 真夏の大江戸パトロール」
 キャンペーン 7月 23日(土) 開催のご案内**

株式会社タカラトミー

全米で公開され、3D 作品において歴代オープニング No.1を記録した映画『トランスフォーマー／
 ダークサイド・ムーン』(日本:7月29日公開)の公開直前キャンペーンとして、2011年7月23日
 (土)、映画に登場するオプティマスプライム(巨大トレーラー:高さ約 4m、全長約 17m※1)と
 バンブルビー(シボレー・カマロ・トランスフォーマー仕様限定車※2)が、東京(銀座/渋谷/新宿エリ
 ア)を走行しました。「トランスフォーマー」は、ロボットが車などに変形する、世界中で人気の
 “日本生まれ”のロボットキャラクター玩具です。マイケル・ベイ監督の、『トランスフォーマーは
 日本発祥で、日本がなかったら存在しなかった』というコメントを受けて、本キャンペーンは銀座
 の有名老舗玩具店「博品館 TOY PARK 銀座本店」から走行をスタートし、正義のヒーローとして
 活躍する巨大トレーラー達が、映画の世界から飛び出し、銀座の街をパトロールしました。

パラマウント ピクチャーズ ジャパンによる本企画では、過酷な任務にあたる2人(2台)を応援
 すべく、街中を走行中の彼らの姿を写真に撮り、Twitter に投稿し、抽選で 30 名様に劇場鑑賞券
 をプレゼントするキャンペーンも実施しました。街の人の反応を Twitter 上(#TF3_oedo で検索)で
 みる事が出来ます。



日本の玩具生まれのトランスフォーマー 有名老舗玩具店「博品館 TOY PARK 銀座本店」に出現！
 (後)「オプティマスプライム」 (前)「バンブルビー」

**映画『トランスフォーマー／ダークサイド・ムーン』公開直前プレゼント企画
 <真夏の大江戸パトロール>キャンペーン**

- スケジュール 7/23(土) 11:00~20:30
- コース 「博品館 TOY PARK 銀座本店」スタート ⇒ 新宿/渋谷エリア



銀座の街のパトロールに現れた 正義のヒーロー「オプティマスプライム」のトレーラー！



「博品館 TOY PARK 銀座本店」の店員さんから トランスフォーマーの玩具を贈呈！ 「ハンプルビー」に“玩具の魂”を搭載！



「博品館 TOY PARK 銀座本店」の店員に見送られ、
2台(2人)はパトロールにいざ出発！

「博品館 TOY PARK 銀座本店」がトランスフォーマージャック！
(上)外看板 (下)入り口の売り場



映画の世界から銀座の街に飛び出したトランスフォーマー！！

- ※1 7月16日・17日の、大阪での公開記念イベント<真夏のなにわパトロール・キャンペーン>でも走行。
 ※2 走行するバンブルビーについて：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社から2010年に発売された「シボレー・カマロ・トランスフォーマー仕様限定車」(現在は発売終了)で、タカラトミーが社用車として使用しています。タカラトミーは、トランスフォーマーの世界観を実写で再現した「シボレー・カマロ・トランスフォーマー仕様限定車」を街で走らせることで、「ロボットが車に変形しているかも!?!」というドキドキワクワク感を、出会った人々に届けていきます。7月16日・17日の、大阪での公開記念イベント<真夏のなにわパトロール・キャンペーン>でも走行。

◆特別装備：

- “Transformers” ネーム入りエンジンフード ストライプ
- “Autobot” アイコン入りバッジ
- “Autobot” アイコン入りホイールセンターキャップ
- “Autobot” 刺繍入りセンターコンソールリッド
- “Transformers” ネーム入りシルプレート

【映画『トランスフォーマー/ダークサイド・ムーン』について】

今度の変形(トランスフォーム)は未体験3D！驚異の映像革命シリーズ、ついにクライマックスへ！



遙か宇宙の彼方よりやってきた邪悪なるトランスフォーマーたち。その最前線基地は月の裏側(ダークサイド・ムーン)にあった! 今から40年前の1969年7月20日、アポロ11号は月面着陸に成功。アームストロング船長とオールドリン月面着陸船操縦士は、人類で初めて月に降り立った。全世界が固唾を呑んで見守ったこの歴史的偉業の陰で、NASAとアメリカ政府がひた隠しにしてきた事実があった。月の裏側には、未知の宇宙船が不時着していたのだ。19世紀末よりアメリカが国家の最重要機密として極秘扱いにされていた地球外より飛来したと推測される金属生命体=トランスフォーマー。その謎がついに明らかになる。

製作総指揮：スティーブン・スピルバーグ
 監督：マイケル・ベイ
 出演：シャイア・ラブーフ、ロージー・ハンティントン・ホワイトレイ、ジョン・マルコビッチ、ジョシュ・デュアメルほか
 配給：パラマウント ピクチャーズ ジャパン
 7月29日(金)全国超拡大ロードショー

【『博品館 TOY PARK 銀座本店』について】

博品館 TOY PARK 銀座本店は、1982年9月にオープン致しました遊品(玩具)専門店です。地下1階から4階まで、おもちゃ、ぬいぐるみ、パラエティグズ、ゲーム、ドール、パーティグズ、知育玩具、キャラクターグズ、ステーションナリーまで、お子様から大人の方までお楽しみ頂ける、遊び心ある商品を約5万点取り揃えております。1986年にはギネスブックに「日本一大きい玩具店」として掲載されたこともある老舗です。

※遊品…お子様から大人の方まで全ての“ひと”が持っている遊び心を満たし、幅広く暮らしの中に活かされたアイテムという意味を持ち、遊び心に触れる全ての商品を指す、当店独自の言葉。



【『トランスフォーマー』とは】



誕生から全世界で5億個以上の販売実績を持ち、日本で誕生し世界的に有名なロボットとなった変形合体ロボット「トランスフォーマー」は、株式会社タカラ(現在株式会社タカラトミー)が「マイクロマン」や「ダイアクロン」などの変形合体玩具を<同一の世界観を持ったもの>としてハスプロ社が再編成した、“日本の玩具発”コンテンツであり、1984年にアメリカでの玩具の発売後、アニメやコミックの展開が大ヒットし、1985年に日本でも玩具とアニメがスタートし、他国同様大ヒットいたしました。「トランスフォーマー」は、日本の世界に誇る発想力・精密で高度な設計・デザイン技術と、アメリカが考え出したキャラクターやドラマ性が融合したコンテンツです。映画界の巨匠スティーブン・スピルバーグ氏も絶賛した『ロボットが身の回りにある、ありとあらゆる物体に自由自在に変形し、潜んでいる』という唯一無二のコンセプトや、自由自在に変形することができる 超ロボット生命体が宇宙を舞台に戦う壮大なストーリーは、世界130以上の国と地域で、国境を越えて親子2世代に渡り愛されております。

昨今、日本のアニメ・マンガ・映画・ファッションを中心としたコンテンツ産業やサブカルチャーは、『クールジャパン』として 世界中から高い評価を得ており、日本の新たな文化として世界中から認知され注目されております。世界的に有名な日本発コンテンツのパイオニア的存在でもある「トランスフォーマー」は、今こそ日本の玩具メーカーの“発想力や開発力”の象徴でもある変形合体ロボット玩具を国境を越えてお届けすることで、世界中の子どもたちから大人までに夢を与え続けて参ります。



(左)DA-03 オプティマスプライム メックテックトレーラー(税込価格:6,825 円、発売中)

(右)DA-05 バンブルビー&メックテックホルダー(税込価格:3,675 円、発売中)

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報部 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL 03-5650-1031

<http://www.takaratomy.co.jp>